		<u> </u>
事 業 名	当初予算見積額	説明
	(前年度予算額)	
【企画調整課】		
 企画総務費	1, 573, 683	1 地域総合整備事業費 1,546,952
正四秘伤其		
	(2, 255, 210)	滋賀県土地開発公社が竜王岡屋地区の長期保有土地を活用し
		て行う工業団地開発事業に必要な資金を貸し付ける。
	財 4,060	
	諸 1,546,952	
	1,010,002	
	\ominus 22, 671	
┃ 公共用地先行取得事	6, 180, 512	1 公共用地先行取得事業資金貸付金 6,180,512
業資金貸付事業費	(6, 152, 462)	滋賀県土地開発公社が行う公共用地の先行取得等に関する業
		務に必要な資金を貸し付ける。
	諸 6,180,512	
┃ 広域行政推進費	203, 030	1 関西広域連合負担金 178,073
四级门政证座员		
	(199, 969)	関西広域連合で実施する広域防災等7分野の事務などに係る
		経費について、所要の負担金を支出する。
	⊖ 203, 030	
 新駅問題支援対策費	69, 126	1 東海道新幹線新駅地域振興支援交付金 68,689
7/1例门内悠久]友刈水頂		
	(66, 300)	後継プランの実施に関する栗東市との合意に基づき、骨格道路
		をはじめとする基盤整備等に係る同市への支援を行う。
	財 79	
	繰 68,689	
	,	
	Ω 250	
	\ominus 358	

事業名	当初予算見積額	説明
	(前年度予算額)	71
	(114 22 7 97 187)	
政策調整費	66, 486	1 基本構想推進事業
	(37, 182)	県民共有の将来ビジョンである基本構想の実現のため、子ども
	(==, ===,	をはじめ幅広い年齢層を対象に、持続可能な滋賀づくりの担い手
	国 10,508	を育成する事業を実施する。
	10,000	CHM/ OF/COME/ O
	 財 144	重(1) 基本構想普及啓発事業 9,000
		□ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	寄 37,344	向性を探るための県民との対話の場を設定するとともに、基本
	,	構想の目指す姿の達成度を測る手法の調査検討を行う。
	⊖ 18, 490	
		(2) SDGsを活用した持続可能な滋賀づくり事業 1,126
		「滋賀×SDGs交流会」等により、県民のSDGsを活用
		した実践の創出につなげる。
		重2 首都圏ネットワーク活用事業 11,017
		首都圏における積極的な本県の魅力発信や、滋賀ゆかりの人や
		企業等とのネットワークの拡充・強化を図る。
		重 3 死生懇話会の開催 3,919
		 有識者による「死生懇話会」を開催するとともに、「死生観」に
		関する様々な取組や視点についての情報発信を行う。
		10,700,1000,1000,1000,1000,1000,1000,10

古 ** ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' '	小力之体口生	=X
事業名	当初予算見積額	説明
	(前年度予算額)	
高等教育機関地域連	54, 189	1 高等教育機関地域連携推進事業
携推進費	(6, 089)	(一社) 環びわ湖大学・地域コンソーシアムが行う各種連携事
		業に対し経費を分担するとともに、当コンソーシアムとの協働に
	⊖ 54, 189	より県内大学の持つ資源を有効に活用した政策研究を行う。
		(1) 環びわ湖大学連携推進事業 1,989
		(2) 大学連携政策研究事業 1,300
		重 2 県内大学学生等 S D G s 活動支援事業 900
		県内大学学生のSDGsに対する認知度向上を目的に、学生が
		取り組むSDGs普及啓発活動や、SDGsの達成を目指す学
		生・県民共同の事業に対して支援を行う。
		1 7 100 (14 × 1 7)((17)) 0 (17)
		3 高等専門人材育成機関設置検討事業 50,000
		高等専門人材育成機関の設置に向け、コンサルタントによる支
		援や外部有識者の懇話会における意見を踏まえ、実現可能性の検
		討を行う。

		単位:千円
事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
	(則午及了舜碩)	
国際交流推進費	72, 359 (70, 893)	制重1 県内大学・清華大学グローバル人材育成事業 1,367県内大学の学生が清華大学での短期留学やインターンシップ
	諸 424	を行うことを通じて、日中両国の相互理解と友好交流の促進に貢献できる国際的視野を持った人材を育成する。
	⊖ 71,935	
多文化共生推進費	33, 658	1 多文化共生推進事業補助金 21,431
	(30, 885)	外国人の在留手続、雇用、医療、出産・子育で等、社会生活に関
	国 13,560	わる相談に対応するため、しが外国人相談センターを運営する、 (公財) 滋賀県国際協会に対する補助金の交付を行う。
	国 13,560	(公別)
		新重2 災害時外国人県民等支援体制強化事業 1,357
	- /	外国人が地域の防災活動に参画できるよう支援を行うととも
		に、災害時に外国人県民等の支援を効率的、効果的に行うための
		体制整備に取り組む。
		感 3 感染症関連情報多言語翻訳委託料 3,380
		県が発信する新型コロナウイルス感染症に関する情報を多言語 に翻訳し発信する。

事 業 名	当初予算見積額	説		
	(前年度予算額)			
友好諸国経済交流推 進費	23, 544 (28, 986) 国 5, 000		た滋賀県誘客経済促進 ガン州に経済交流駐在員	員を配置し、経済交
	⊖ 18, 544		940周年記念事業 ・スール州 (RS 州) と滋 の友好関係を推進するだ	
			ま訪問団派遣事業 ・ルとして建設された洞 を派遣し、両県省の環境	., ,
旅券交付事務費	23, 793 (27, 648) 使 17, 655	議で定めた利活用方針	f有者で構成するピアザーを具体化するため、県	
	諸 276	県入居施設別負担金額 施設名	予算計上課	負担額
	m 210	ルロス名 政策研修センター	人事課	負担領 620
	⊖ 5,862	県民交流センター	八爭昧	1,837
		パスポートセンター	国際課	125
		県負:	担金計	2, 582

事 ※ #	小加叉体口轴板	平心. 1 口
事業名	当初予算見積額(前年度予算額)	説 明
17/12/11/3/21/11/8/1		
┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃	107, 110	1 淡海ネットワークセンター支援事業 47,874
┃ ┃進事業費	(114, 149)	地域づくりやまちづくり、福祉、環境、文化等の様々な分野に
		おける県民の主体的な社会貢献活動を総合的に支援する(公財)
	 使 17,714	淡海文化振興財団の運営に対して補助する。
	11,111	MIANTER NATIONAL OF THE STATE O
	諸 941	2 ピアザ淡海あり方検討事業 1,837
		ピアザ淡海の区分所有者で構成するピアザ淡海あり方検討会
	⊗ 88, 455	議で定めた利活用方針を具体化するため、県負担金を支出する。
		県入居施設別負担金額
		施設名 予算計上課 負担額
		政策研修センター 人事課 620
		県民交流センター 県民活動生活課 1,837
		パスポートセンター 国際課 125
		県負担金計 2,582
 消費者行政推進対策	36, 994	1 市町消費者行政活性化交付金 32,494
費	(44, 631)	消費者行政強化交付金を活用し、市町の消費者行政の強化に向
	(11, 001)	けた出前講座等の取組を支援する。
	国 34,176	交付対象:12市6町
	諸 541	2 消費者教育啓発費 2,316
		「自ら考え行動する」消費者になるための支援を行うため、消
	\ominus 2, 277	費者の特性に応じた情報発信および体系的な消費者教育を推進
	,	し、併せて、エシカル消費の定着に向けた啓発事業を実施する。
	I.	l .

		単位:十円
事 業 名	当初予算見積額	説明
	(前年度予算額)	
┃ 安全・安心地域づくり	23, 548	1 犯罪被害者等支援事業 22,169
推進事業費	(23, 477)	「犯罪被害者総合窓口」や「性暴力被害者総合ケアワンストッ
		プびわ湖 (SATOCO)」、「犯罪被害者等支援コーディネート」によ
	国 6,804	る犯罪被害者等への支援に取り組むとともに、支援従事者の二
		次受傷対策等を実施する。
	⊖ 16,744	
国土調査費	157, 892	1 地籍調査費補助金 156,933
	(152, 772)	一筆ごとの面積や境界等の土地基礎情報の明確化を図るため、
		国土調査法に基づき市町が実施する地籍調査事業に対して補助
	国 105,072	する。
	100,012	補助対象:12 市 6 町
		一
	<u>-</u>	1

事業	名	当初予算見積額	
一	711	(前年度予算額	
【エネルギー政策	举	(刊一及丁并识	
課】	W		
· 珠】		115 000	1 年117・マルゼ、牡ムベノり炒入州海市サ С44
1. M	۶- ۱// ۱/۱-	115, 890	
エネルギー政策	技推進	(121, 250	
費			CO ₂ ネットゼロの実現に向けた「しがエネルギービジョン」改
		国 2,754	
			よる取組の一層の強化を図る。
		⊖ 113, 136	
			翻 1 2 新しいエネルギー社会づくり加速化プロジェクト推進事業
			5, 814
			新しいエネルギー社会づくりを加速化するため、ビジョン改
			定に並行して、産学金民公参画による研究会を設置し、水素エネ
			ルギー、ESG投資、地域新電力等を推進するプロジェクトに先
			行着手する。
			3 スマート・エコハウス普及促進事業 53,567
			家庭部門における創エネ・省エネ・スマート化を促進するため、
			太陽光発電等のスマート・エコ製品の導入に対して支援する。
			4 省エネ・再エネ等推進加速化事業 52,896
			 中小企業者等の省エネ化・再エネ導入の取組を促進するため、
			専門家による省エネ診断の実施から省エネ・再エネ設備の整備ま
			でをワンストップで支援する。

	T	中心・1 口
事 業 名	当初予算見積額	説明
	(前年度予算額)	
【人権施策推進課】		
I) CIEDEDICIEZE DIC		
=6.7% \r =1 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	42.005	
啓発活動推進費	46, 837	1 人権啓発活動の推進 46,837
	(47, 441)	県民の人権尊重意識の高揚を図るため、人権啓発事業を総合的
		かつ効果的に推進する。
	国 22,947	・様々なメディアを組み合わせた啓発事業の実施
		・広報誌「ふれあいプラスワン」の発行
	⊖ 23,890	・ふれあい啓発およびじんけんミニフェスタの開催
	20,000	・人権啓発活動の市町への委託
		・八惟召宪佔朝の川町への安託
地域総合センター等	283, 968	1 地域総合センター事業推進費 171,899
事業推進費	(342, 890)	福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミ
1,,,,,,	, , ,	ュニティーセンターとして隣保事業等を行う地域総合センター
	E 105 000	
	国 105, 268	に対し、事業運営の助言を行うとともに、事業運営費および隣
		保館の施設整備費の助成を行う。
	⊖ 178, 700	(1) 地域総合センター運営費等補助金 168,026
		補助対象: 8市3町 (23センター)
		2 人権センター事業推進費
		2 八催にファーザ未油に負
		(1) 滋賀県人権センター事業推進費補助金 108,489
		同和問題をはじめとする人権問題解決のための諸事業を行
		う(公財)滋賀県人権センターの取組を促進するため、事業
		運営等に対して助成を行う。
		感 3 感染症関連人権センター事業推進費
		(a) Wetgill Like Constitution of the Wetgill And the Land A
		(1) 滋賀県人権センター事業推進費補助金 3,580
		新型コロナウイルス感染症に係る人権侵害の専門相談窓口
		「新型コロナ人権相談ほっとライン」を、(公財) 滋賀県人権
		センターが県と協力して設置する経費の補助を行う。

		平位・1口
事 業 名	当初予算見積額	説明
	(前年度予算額)	
【情報政策課】		
地拉棒却儿为袋弗	400,000	1 がか州体却 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
地域情報化対策費	489, 002	1 びわ湖情報ハイウェイの構築・運用 322,962
	(431, 092)	県域の情報通信基盤である「びわ湖情報ハイウェイ」につい
		て引き続き安定的な運用を行う。
	国 3,714	
		2 産学官連携によるデータ活用等推進事業 2,297
	100, 200	I C Tおよびデータの利活用の拡大に向けて、地域課題の抽
		出から課題解決までの各プロセスにおけるデータの積極的な
		活用を推進するため、データ利活用研究会を実施する。また、
		第5世代移動通信システム(5G)の県域内での利活用に向け
		た勉強会等を実施する。
		の間の マー・トウンは「※加ィニュ」 推進事業 91.450
		一
		令和2年度滋賀県スマート自治体「滋賀モデル」研究会およ
		び共同研究事業の研究結果を踏まえ、次期汎用電子申請システ
		ムおよび手続き案内システム、ビジネスチャットを導入・運用
		し、県民サービスおよび健康経営・働き方改革の向上を図る。
		0 () () () () () () () () () (
電子県庁推進事業費	82, 658	1 電子県庁推進事業 10,478
	(88, 086)	AI・SNSアプリを活用し、必要とする情報等に容易にた
		どり着くことができる情報案内サービスを提供すると共に、デ
	=並 1 110	
	諸 1,119	ジタルツールを活用した業務改革を推進するため、外部人材に
		よる専門要員の育成を図る。
	⊖ 81,539	
		感2 RPA全庁展開による業務改革事業 9,920
		業務の効率化および正確性の向上を図るため、業務自動化シ
		ステム(RPA)の全庁への導入・活用を行う。
		ヘノム (KIA) が主用への等八・佰用を刊り。

		++ L	7.: 十円
事 業 名	当初予算見積額	説明	
	(前年度予算額)		
【幼計細】	(111 50 1 50		
【統計課】			
証拠に基づく政策立	3, 433	1 証拠に基づく政策立案(EBPM)推進事業	3, 433
案(EBPM)推進事	(5, 467)	証拠に基づく政策立案(EBPM:Evidence Base	d Policy
業費		Making) の推進を図るため、行政職員向けのデータ分析	のセミナ
	国 3,433	ーや、データ分析等に係る相談に助言・支援を行う検討	
	国 3,433		云を夫旭
		する。	